

平成 23 年 6 月 1 日

市民パブリックコメントの結果公表

- 1 政策案の名称 黒部市保育・教育あり方検討委員会中間提言（案）
 2 政策案の公表日 平成 23 年 2 月 21 日（月）
 3 意見募集期間 平成 23 年 2 月 21 日（月）～平成 23 年 3 月 14 日（月）
 4 募集結果
 (1) 提出者数 7 人
 (2) 提出方法 電子メール 3 人
 郵便 1 人
 持参 3 人
 (3) 意見総数 21 件(9 項目)
 5 パブリックコメントへの対応

| NO. | 意見等の概要 | 意見等の詳細 | 件数 | 市の考え方 | 市としての対応 |
|-----|------------------------|---|-----|---|---|
| 1 | 三日市幼稚園・中央幼稚園の統合について | <ul style="list-style-type: none"> ・統合は特に問題がない。 ・1 園 50 名程度なら統合が絶対必要とまで言えない。 ・三日市小や中央小へスムーズに入学できるので統合しないで欲しい。 ・一人ひとりに目が届き、決して埋もれさせない、安心して教育を受けられる現場であって欲しい。 | 4 件 | <p>子ども達の教育環境、安全性の両面を考慮して、現在の 2 園を 1 つに統合する。</p> <p>一定の集団規模を持った同年齢での複数クラスの編制が可能になり、そのことにより、適切な集団生活の経験の中で子ども達の社会性を育む保育・教育環境の充実が図られると考えられるからである。</p> | 統合を進める。 |
| 2 | 三日市幼稚園の存続・耐震補強・建替えについて | <ul style="list-style-type: none"> ・三日市幼稚園の存続を希望する。 ・三日市幼稚園は署名活動をしたのに存続されず、中央は特に希望したわけでもないのに存続となった、住民や保護者の意見は無視されている。 ・2 年間放置せずすぐに耐震強度を上げる工事をして欲しい。 ・早急に耐震工事すべき。 ・庁舎と同じ敷地内に幼稚園を建てればいい。 | 5 件 | <p>当面の間は、既存施設を利用することとし、建築後の経過年数がより少なく、大規模な地震による倒壊等の危険性がより低い中央幼稚園に必要な補修を行うとともに、より充実した幼児教育のための環境を整備する。</p> | 中央幼稚園に、①管理保育棟や遊戯室の耐震補強、②経年劣化に対する改修、③集団教育が充実でき、複数のクラスで切磋琢磨して成長できる環境を整えるための増築、④駐車場の確保、⑤通学路の安全対策等の環境整備を行う。 |

| | | | | | |
|---|--------------------|--|----|--|--|
| 3 | 今後の施設整備・補修について | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の意見を取り入れて欲しい。 ・給食用エレベーターの整備。 ・大型事業より子どもの安全を優先させて欲しい。 | 3件 | 施設整備のより具体的な検討段階に移行する中で、保護者等関係者とともに幼児教育の環境整備に努める。 | 三日市幼稚園及び中央幼稚園の保護者等関係者と協議する場を設ける。 |
| 4 | あり方検討委員会・意見の反映について | <ul style="list-style-type: none"> ・現場の教職員とともに保護者も生の声を反映できる会を発足させて欲しい。 ・統合の問題について保護者を含めた検討会を立ち上げて検討すべき。 ・あり方検討委員会の提言を検討する委員会の発足を望む。 ・保育所や未就園児への説明会が必要。 | 4件 | <p>統合の具体策を検討するため、あり方検討委員会を作った。</p> <p>検討委員会の議論と並行し、関係者から多様な意見を聴き、検討委員会の議論に反映させてきた。</p> <p>今後は、施設整備のより具体的な検討段階に移行する中で、保護者等関係者の生の声を反映させたい。</p> | <p>統合は進める。</p> <p>今後、具体的な検討に反映させるため、三日市幼稚園及び中央幼稚園の保護者等関係者と協議する場を設ける。</p> |
| 5 | 子どもの最善の利益について | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの最善の利益とは、どんな利益か。 | 1件 | 一人ひとりの子どもが、生涯にわたって心身ともに健やかに育つ権利として保障されるべきもの。 | 家庭と地域と連携して見守っていく。 |
| 6 | 子育て支援のあり方について | <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに応じて保育時間を長くするのが子どもにとって最善の利益ではない。親と子が共に過ごす時間を確保する仕掛けを作るべき。 | 1件 | <p>保育所では、「早朝、延長保育」等については保護者の勤務等に応じて受入れをしている。</p> <p>親子が過ごす時間の確保については、①「とやま県民家庭の日」等ふれあいデイ、②子育ての楽しさを啓蒙する親子参加等の行事に取り組んでいる。</p> | 今後とも、親子が過ごす時間を確保する施策に取り組む。 |
| 7 | 給食について | <ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー対応型の学校給食制度の実現。 | 1件 | <p>アレルゲンを含む食材の除去から対応していく。</p> <p>一度に全てのアレルギーには対応できないため、まずは比較的アレルギーの子どもが多い「卵」と「乳製品」の除去食を提供していくことにしている。</p> | 調理委託業者と協議のうえ、平成24年度から取り組む。 |

| | | | | | |
|---|-----------------|---|----|---|------------------|
| 8 | 保育所の統合について | ・保育所は集団教育が望めなくとも存続するのは納得がいかない。保育所の統合も早急に検討すべき。 | 1件 | 保護者にとっての利用しやすさや、地域の未就園児の子育て支援の充実のためには、地域ごとに就学前児童のための保育・教育の場が配置されていることが望ましい。 | 保育所の統合の予定はありません。 |
| 9 | 総合公園の遊具の安全性について | ・総合公園の遊具はステップの間隔が広く、上階にはところどころ穴があり、手摺の柵もあらいので子どもには危険。 | 1件 | ご指摘のとおりなので改修したい。 | 改修する予定です。 |

計

21件

※問合せ先(こども支援課)